

リスクマネジメントニュース

社会福祉法人こうほうえん リスクマネジメント委員会編 2011/12/16 第4号

服薬ミス・セットミス【ゼロ】の目標をついに達成しました！

さかい老健

これといった大きな取り組みは行っていませんが、服薬ミス・セットミスゼロという目標を掲げて、服薬マニュアルの再確認・手順の徹底を呼びかけ続けました。さかい老健全チームが共有している連絡ノートへの書き込みも継続しました。

スタッフ全員が目標に向かって意識を統一できたことが、この目標達成につながったと思います。今後も取り組んでいきます。

～送る前の再確認で持ち物忘れを防ぎましょう～

自宅に送った際に上着を忘れていることをご家族に言われ気づいた...
という荷物忘れが発生しました。

「上着を掛けておく場所の確認は行っていたが、椅子に掛けてあったため見落としていた...」
冬場は特に上着や小物（手袋・マフラー）などが多くなります。忘れ物には注意しましょう。

再発防止策がいつも「見守り」最優先になっていませんか

「見守りを徹底する」「必ず見守りをする」

このような文章の対応策をよく見ます。果たしてそれは可能なのでしょうか？

実際の仕事の中ではナースコールやご利用者の訴えに対応するため、しばしばその場を離れなければならないことがあります。また、対応策はプランにも加筆されます。事故が起きた時にプラン通りに見守り出来ていなければ責任を問われることとなります。

「見守り」することは、もちろん大事なことです。しかし、それ以外にできることはないのでしょうか。対応策の視点を「見守りができない時はどうする？」で考えてみませんか。

きっと、具体的支援や必要な環境設定が見えてくるはずです。